

施策1 医療機能の充実・強化

井田病院

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化							
①救急医療 (初期・二次)の強化	①救急受入体制の強化に向けた川崎病院との連携 ②救急医をサポートする救急救命士の安定確保 ③救急患者受入専用病床の確保と効率的な運用	救急受入体制の強化に向けた川崎病院との連携による救急医派遣	実施	実施	実施		実施
		救急センターへの救急救命士配置数	5名	4名	5名		0名
		救急患者受入病床(3階西病棟41床)の効率的な運用	実施	実施	実施		実施
②災害時医療機能の強化	①災害協力病院として災害医療対応能力の更なる向上と全職員の役割発揮を図るための災害医療訓練の実施 ②災害用備蓄品の計画的な入替えの実施 ③災害発生時の医療強化に向けたDMAT活動の充実 ④災害対策マニュアルの改定	院内災害医療対応訓練の実施	実施	実施	実施		実施
		部署別災害訓練の実施	実施	実施	実施		実施
		3日以上以上の備蓄品(食料、飲料水、医薬品)の確保と適切な補充・交換	実施	実施	実施		実施
		災害対策マニュアルの改定	実施	実施	実施		実施
取組項目(2) がん診療機能の強化・拡充							
①手術医療の推進	①悪性腫瘍手術の積極的受入れ ②消化器センターによる質の高い医療の提供 ③呼吸器センターによる質の高い医療の提供 ④腎・泌尿器センターによる質の高い医療の提供	悪性腫瘍手術総件数	520件	468件	530件		459件
		内視鏡下で施行した悪性腫瘍手術件数	130件	114件	135件		108件
		手術支援ロボットで施行した悪性腫瘍手術件数	57件	52件	62件		42件
		悪性腫瘍に関わる地域連携クリティカルパス整備件数	8件	8件	8件		8件
②放射線治療・化学療法の推進	①高度な検査・治療機器の効果的な活用と計画的な更新 ②化学療法センターの安定的な運営 ③放射線治療の安定的な運営	高度な検査・治療機器の効果的な活用と計画的な更新	実施	実施	実施		実施
		他医療機関からの放射線治療紹介患者数	150人	128人	150人		57人
		化学療法延べ患者数	1,700人	1,584人	1,700人		1,257人
		放射線治療延べ件数	360件	443件	360件		189件

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
③緩和ケア医療の充実	①緩和ケア患者の積極的受入れ ②医師との連携を強化した看護外来の実施 ③がん患者に対する在宅ケアの実施 ④地域の医療従事者を対象とした緩和ケア研修会の実施	専門外来（緩和ケア初診外来）患者数	250人	317人	250人		230人
		緩和ケア患者受入数	500人	662人	500人		546人
		がん看護外来の受入件数	250件	302件	250件		396件
		がん患者に対する訪問診療患者数	150人	164人	150人		160人
		緩和ケアに関する教育・研修会の開催回数	11回	9回	11回		4回
		緩和ケアに関する専門医確保数	6名	6名	7名		5名
		緩和ケア診療加算算定件数	380件	301件	380件		197件
④がん相談体制等の充実	①がん相談支援センターの運営 ②がん相談専門員の育成 ③就労支援相談体制の確立	がん相談員基礎研修（1）（2）の受講人数	2名	2名	2名		2名
		がん相談員基礎研修（3）の修了者在籍人数	2名	2名	2名		2名
		がん相談件数（緩和相談を含む）	3,100件	3,939件	3,100件		3,000件
		がんサロン開催回数	24回	6回	24回		0回
		就労支援相談件数	30件	33件	30件		25件
		各種配布リーフレットの見直しと作成	実施	実施	実施		実施
⑤がん検診の推進	①がん検診体制の維持・強化 ②がん精密検診実施の周知	肺がん検診実施件数	1,750件	1,721件	1,750件		1,548件
		大腸がん検診実施件数	1,660件	1,587件	1,660件		1,449件
		胃がん検診実施件数	1,000件	1,090件	1,000件		951件
		子宮がん検診実施件数	800件	594件	800件		637件
		乳がん検診実施件数	1,130件	889件	1,130件		912件

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
取組項目(3) 高度・専門医療の確保・充実							
①感染症医療の確保(結核、新興感染症)	①感染症を専門とする医師や認定看護師の安定的な確保 ②結核専門病棟の運営 ③新型コロナウイルス感染症への対応	専門医(感染症)確保数	2名	2名	2名		1名
		感染管理認定看護師の確保数	2名	2名	2名		2名
		新興感染症入院患者等の受入れ	実施	実施	実施		実施
		感染症遺伝子検査・抗原検査の実施	実施	実施	実施		実施
		結核患者の入院受入数	25人	57人	25人		0人
②生活習慣病医療の充実	①糖尿病教育の充実 ②専門外来の設置・充実(腫瘍循環器外来など) ③リウマチ膠原病・痛風センターによるリウマチ性疾患の診療実績の向上 ④リウマチ膠原病・痛風センターと近隣診療所との病診連携の強化 ⑤透析センターの安定的な運営	糖尿病教育入院実患者数	35人	48人	35人		47人
		リウマチ膠原病・痛風センターの紹介患者数	220人	213人	220人		223人
		リウマチ膠原病・痛風センターの逆紹介患者数	300人	410人	300人		252人
		透析延べ患者数	5,000人	4,194人	5,010人		4,269人
		リウマチ膠原病病診連携の会の開催回数	2回	1回	2回		0回
③内視鏡治療の推進	①内視鏡治療センターの安定的な運用による質の高い高度な内視鏡診断・治療の提供 ②365日緊急内視鏡検査に対応できる体制の確立	内視鏡検査実施件数	5,800件	5,556件	6,000件		5,611件
		緊急内視鏡検査実施件数	200件	218件	210件		153件
		内視鏡治療実施件数	680件	728件	700件		620件

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
④診療支援部門の専門職による取組の推進	①病棟における薬物療法の質の向上と医療安全確保(病棟への薬剤師配置) ②リハビリテーション実施体制の強化 ③放射線診断機器、放射線治療機器の的確な運用 ④検査業務の的確な運用 ⑤病状・病態に応じた的確な栄養指導の実施 ⑥医療機器の運用及び保守点検	薬剤師配置病棟数	4病棟	4病棟	6病棟		1病棟
		薬剤管理指導料算定件数	5,000件	6,108件	5,500件		3,741件
		リハビリテーション実施体制の拡充(土日・祝日対応)	検討	検討	試行実施		検討
		疾患別リハビリテーションの算定単位数	32,200単位	29,137単位	32,200単位		30,624単位
		夜間・休日における緊急画像診断検査の実施	実施	実施	実施		実施
		臨床検査精度管理の実施	実施	実施	実施		実施
		疾患別栄養指導の算定件数	155件	124件	160件		132件
		臨床工学技士の医療機器の定期保守点検の実施	実施	実施	実施		実施
⑤チーム医療の推進	①臓器別センター制(消化器センター、呼吸器センター、腎・泌尿器センター)の効果的な運営 ②緩和ケアチームによる症状の緩和・カウンセリング等、総合的な支援の実施 ③栄養サポートチームによる適切な栄養管理の実施 ④褥瘡対策チームによる褥瘡(床ずれ)予防	臓器別センター制の効果的な運営	実施	実施	実施		実施
		緩和ケアチームによる症状緩和実施患者数	500人	352人	500人		239人
		NSTラウンドの実施人数	1,125人	696人	1,150人		1,075人
		褥瘡発生率	0.82%	0.73%	0.82%		0.74%
		摂食嚥下支援チームラウンドの実施延べ人数	360人	359人	360人		264人
		褥瘡対策チームラウンドの延べ実施患者数	120人	180人	120人		265人
		⑥専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者による取組の推進	①専門看護師、認定看護師及び特定行為研修修了者による看護の質の向上 ②専門看護師、認定看護師及び特定行為研修修了者の計画的な育成、支援 ③特定行為研修修了者による取組の推進	専門看護師・認定看護師の人数	20名	23名	20名
専門看護師・認定看護師の分野数	12分野	12分野		12分野		12分野	
特定行為研修を修了した看護師の人数	5名	5名		5名		5名	

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
取組項目(4) 医療安全の確保・拡充							
①医療安全対策の推進	①医療安全対策加算1に係る施設基準の維持（職員研修の実施、医療安全管理者の確保、各部門への支援と記録作成等） ②医療安全対策地域連携加算1に係る施設基準の維持（専任職員確保、年1回の相互ラウンド等） ③基礎的な医療安全対策の充実（院内委員会の開催等） ④医療安全に関する患者・家族からの相談への適切な対応	医療安全研修の職員受講率	75.0%	73.7%	70.0%		74.0%
		医療安全院内ラウンド実施回数	月2回以上	月2回以上	月2回以上		年22回
		医療安全管理者養成研修の参加人数	1名	2名	1名		1名
		医療安全にかかわる院内委員会の開催回数	24回	24回	24回		24回
		インシデントレポートの提出（参考：報告件数）	実施	実施 (2,094件)	実施		実施 (1,837件)
②院内感染対策の推進	①感染対策に係る十分な経験を有する医師・看護師等の安定的な確保 ②感染制御チームによる活動の推進 ③感染症対策に関する院内研修	感染対策研修会4回、抗菌薬適正使用支援研修会2回以上（加算要件）の実施回数	計6回以上	6回	計6回以上		9回
		感染防止対策加算1-1訪問相互ラウンド各1回、感染防止対策地域連携加算1-2連携カンファレンス4回の実施回数	6回	6回	6回		6回
		感染防止対策加算1、抗菌薬適正使用支援加算の取得継続	継続	継続	継続		継続
		加算要件以外の職員研修実施回数	10回以上	8回	10回以上		16回
		職員研修受講率	70.0%	60.0%	70.0%		85.0%

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
取組項目 医療機能の分化・連携と地域包括ケアシステムの推進							
①地域医療連携の推進	①紹介率、逆紹介率の向上のための紹介方法の整備 ②かかりつけ医受診の啓発 ③地域医療従事者等との研修会、症例検討会の充実 ④地域からの医療機器共同利用体制の整備 ⑤地域医療支援病院の承認	紹介率	60.0%	56.8%	60.0%		56.0%
		逆紹介率	80.0%	89.6%	80.0%		68.3%
		かかりつけ医紹介相談件数	30件	180件	30件		20件
		地域医療従事者等との研修会、症例検討会の充実	22回	23回	22回		5回
		地域医療支援病院の承認	申請	準備	承認		準備
		地域医療連携の会の開催	実施	未実施	実施		未実施 (DVD作成)
②地域包括ケア病棟の安定的な運営	①在宅復帰率の7割以上の維持 ②病床利用率の向上 ③認知症等の患者の割合3割以上の維持	在宅復帰率	75.0%	84.7%	75.0%		83.3%
		病床利用率	90.0%	72.3%	90.0%		66.8%
		地域包括ケア病棟における認知症等の患者の割合	35.0%	40.4%	35.0%		41.3%
③在宅療養後方支援体制の強化	①在宅療養後方支援病院としての積極的広報活動 ②在宅療養後方支援新規登録患者の増加 ③在宅登録患者の病状悪化など緊急時の受入体制の充実	在宅療養後方支援登録患者数	330人	340人	330人		330人
		在宅療養後方支援登録患者の緊急受入患者数	60人	76人	60人		40人
		在宅療養後方支援病院としての積極的な広報活動	実施	実施	実施		実施

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
取組項目(1) 人材の確保・育成の推進							
①医療従事者の安定的な確保	①急性期病院としての医療提供に必要な医師・看護師・医療技術職の確保 ②医療事務職の活用やDPC制度運用講座の開催による診療報酬請求事務の強化及び専門能力の向上 ③採用選考の適切な実施による優秀な初期臨床研修医の確保 ④看護師確保のための病院見学会・インターンシップの実施	医学生向け病院見学会・インターンシップの実施	実施	実施	実施		実施
		看護学生向け病院見学会の開催回数	8回	8回	8回		8回
		看護学生実習受入人数	360名	226名	360名		139名
		医師、看護師以外の学生受入人数	9名	8名	10名		3名
		診療科DPC勉強会の開催	4回	4回	4回		3回
②職員の専門能力の向上	①専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者の計画的な育成・支援 ②臨床研修指導医講習会受講の奨励 ③専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者及び専門領域におけるリンクナースの育成の推進 ④事務職員の専門能力向上	専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者活用の推進	実施	実施	実施		実施
		臨床研修指導医講習会受講の奨励	維持奨励	維持奨励	実施		維持奨励
		看護研究発表会報告演題件数	45件	15件	45件		42件
		診療報酬関連研修会の実施回数	2回	2回	2回		2回
取組項目(2) 働き方・仕事の進め方改革の推進							
①働きやすい職場づくり	①医師事務作業補助者の確保・充実 ②正規職員の退職や産休育休等に伴う欠員を会計年度任用職員の任用により補充 ③有給休暇の取得促進 ④子育て支援制度の利用促進 ⑤新規採用者や異動者への精神的な配慮	医師事務作業補助者人数(常勤換算)	21名	21名	22名		20名
		有給休暇取得奨励回数	4回	4回	4回		4回
		新人職員への子育て支援制度の説明	実施	実施	実施		実施
		正規職員(休職者を除く)の年次有給休暇平均取得日数	13.0日	15.1日	13.1日		13.4日
		新規採用者・異動者への保健師の面談実施率	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%
		職場に対する総合的な職員満足度(職員満足度調査)	45.0%	45.5%	45.0%		40.1%

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
②多様な働き 方の推進	①特定行為研修を修了した看護師の活用 ②段階的な全病棟への薬剤師の配置 ③ICTを利用したオンライン会議・オンライン研修の活用 ④看護助手、医師事務作業補助者の活用 ⑤委員会開催やメンバー選定の定期的な見直しと午後5時以降の会議開催の縮減 ⑥産育休を活用する職員に対する復帰後を見据えた丁寧な説明	薬剤師配置病棟数（再掲）	4病棟	4病棟	6病棟		1病棟
		特定行為研修を修了した看護師の活用	実施	実施	実施		実施
		医師事務作業補助者人数（常勤換算）（再掲）	21名	21名	22名		20名
		看護助手人数（常勤換算）	50名	34名	50名		37名

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
取組項目 患者サービスの向上							
①積極的な情報発信の推進	①臨床的・インディケータ（臨床指標）の公表 ②ホームページを活用した情報提供 ③広報誌の活用 ④SNS活用の推進 ⑤広報委員会での多職種による適切な情報提供の検討	臨床的・インディケータ（臨床指標）の公表	実施	実施	実施		実施
		SNS（Twitter）のフォロワー人数	200人	218人	250人		170人
		各所属へのホームページの点検依頼回数	2回	2回	2回		2回
		広報誌（院内広報誌、地域連携だより）発行回数	6回	5回	6回		2回
		市民公開講座開催回数	12回	16回	12回		12回
		デジタルサイネージの点検回数	3回	2回	3回		0回
		地域のボランティアを交えた院内コンサートの実施回数	6回	0回	6回		0回
②相談体制の強化	①投書部会、患者サポート会議の開催 ②病院モニター会議の開催 ③がん患者相談及び入院時介入（初診面談）の充実 ④患者、家族、地域住民を対象とした通信の発行 ⑤入院患者満足度調査の実施 ⑥外来患者満足度調査の実施 ⑦がん相談支援センターブースの整備 ⑧各種配布リーフレット等の見直しと作成	モニター会議実施回数	1回	1回	1回		1回
		アドボカシー相談員数	2名	2名	2名		1名
		医療相談窓口への職員配置数	1名	1名	1名		2名
		患者サポート会議・投書部会の開催	実施	実施	実施		実施
		外来における総合的な満足度（患者満足度調査）	85.2%	88.4%	85.2%		87.4%
		入院における総合的な満足度（患者満足度調査）	91.3%	93.4%	91.3%		92.7%
		がん相談件数（緩和相談を含む）（再掲）	3,100件	3,939件	3,100件		3,000件
		専門外来緩和ケア内科受入（緩和相談）延べ件数	2,700件	3,396件	2,700件		2,410件
		各種配布リーフレットの見直しと作成	実施	実施	実施		実施

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
取組項目 地域・社会への貢献							
①医療職の育成	①医師臨床研修の実施 ②専門医制度専攻医研修の実施 ③地域医療機関医療従事者を対象とした症例検討会の開催	他院からの臨床研修医受入れの実施	実施	実施	実施		実施
		当院の基幹型プログラム参加(参考:専攻医(D3)数)	実施	実施	実施		実施(2名)
		院外医療従事者を対象とした症例検討会開催回数	5回	5回	5回		3回
		医療従事者向け出前講座の実施回数	3回	3回	3回		5回
②医療系学生の教育支援	①大学医学部学生の実習受入れ ②看護職養成学校学生の実習受入れ ③大学薬学部学生の実習受入れ	学校の実習受入実施(看護職)(参考:受入校数)	実施	実績(8校)	実施		実施(4校)
		学校の実習受入実施(薬学部)(参考:受入校数)	実施	実績(2校)	実施		実施(2校)
		大学医学部学生の実習受入れ(参考:受入人数)	実施	実績(25名)	実施		実施(7名)
		学生の実習受入実施(看護職)(参考:受入人数)	実施	実績(266名)	実施		実施(139名)
		学生の実習受入実施(薬学部)(参考:受入人数)	実施	実績(3名)	実施		実施(3名)
③研究活動と学会発表、論文発表、治験参画	①学会活動への支援 ②治験参画の推進	学会発表件数	35件	39件	40件		62件
		論文発表の推進(参考:発表件数)	実施	実績(9件)	実施		実施(24件)
		治験協力の実施(参考:治験協力件数)	実施	実績(0件)	実施		実施(0件)
		高齢者の暮らし方と健康に関する調査への協力	実施	実施	実施		依頼なし
④市民に対する医学知識の普及啓発	①市民公開講座の実施 ②施設等の出前講座の実施 ③健康の保持増進予防のための検診事業の充実 ④子どもに向けた医学セミナーの開催	市民公開講座開催回数(再掲)	12回	16回	12回		12回
⑤環境を意識した病院運営	①本館、別館のLED照明の導入 ②空調・ボイラーの運用改善(効率化)	LED照明の導入割合	100.0%	25.0%	100.0%		検討
		空調用冷温水二次ポンプ自動制御システムの導入率	検討	検討	導入準備		検討
		ボイラーの台数制御運転	3台運転	2台運転	2台運転		3台運転
		太陽光パネルの運用	実施	実施	実施		実施

取組項目	令和4年度の主な取組内容	取組目標名	R4年度 目標値	R4年度 実績値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	R3年度 実績値(参考)
取組項目(1) 収入確保に向けた取組の推進							
○収入確保に向けた取組の推進	①一般床、地域包括、緩和、救急後方病床の特性に応じた病床稼働率の向上と、適切なベッドコントロールの実施 ②精度の高い診療報酬請求 ③弁護士を活用した滞納債権回収及び未収金催告・督促の適正な実施	レセプト査定率	0.18%	0.10%	0.18%		0.15%
		未収金催告・督促件数	500件	2,313件	500件		1,328件
		診療科DPC勉強会の開催回数	4回	4回	4回		3回
		個室病床（差額室料設定病室）の稼働率 ※減免含む	65.0%	70.5%	70.0%		62.6%
取組項目(2) 経費節減・抑制の強化							
①経費節減・抑制に向けた取組の推進	①委託業務の仕様の精査・見直し ②川崎病院との材料購入に関する情報交換・共同購入による経費節減の実施 ③無駄な在庫を持たないよう効率的な在庫管理を図り、経費節減の実施 ④外部医師の報償費の見直し	委託業務の仕様の精査・見直し	実施	実施	実施		実施
		診療材料等の共同購入の実施	実施	実施	実施		実施
		医療機器購入時における保守契約を含めた合併入札の実施率	50.0%	50.0%	50.0%		0.0%
		外部医師の報償費の削減	実施	実施	実施		実施
		物品共用プロジェクトの推進	実施	実施	実施		実施
②適正な医療機器整備の推進	①必要性、収益性を吟味した購入審査 ②価格低減に向けた調整の実施 ③計画的な高額医療機器の取得、更新	計画的な高額医療機器の取得、更新	実施	実施	実施		実施
		医療機器購入時における価格低減に向けた調整の実施	実施	実施	実施		実施
取組項目(3) 経営管理体制の強化							
○経営管理体制の強化に向けた取組の推進	①経営会議による本計画の進捗管理の実施 ②病院幹部会議における病院経営状況等の報告、分析、評価及び改善 ③診療科等に対する経営に関するヒアリングの実施 ④ワークショップや幹部研修会による職員の病院経営意識の醸成	局経営会議による稼働状況の管理（参考：開催数）	実施	実施（12回）	実施		実施（12回）
		病院幹部会議における病院経営状況等の報告回数	12回	12回	12回		12回
		診療科等ヒアリングの年間実施回数	2回	2回	2回		2回
		新任・局間異動者研修会の開催	実施	実施	実施		実施
		幹部研修会又はワークショップの開催	実施	実施	実施		未実施
		病院経営戦略会議の開催回数	12回	15回	12回		準備